



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

2530

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：野沢 達也 幹事：鈴木 雄大 発行：会報・広報委員会

第 3268 例会 (5号) 2022 年 8 月 4 日 (木) 曇

雑誌委員会卓話 SPEECH

FMいわき12月2、23日放送「磐城平城を取り巻く人々」**「安藤家と平城への思い」**



雑誌委員会副委員長

(磐城平藩安藤家家臣の会平安会 会長)

松村 耕三 会員

昨年 12 月に FM いわきで放送した内容を紹介します。

●平安会のことを教えてください。

戊辰戦争で戦死された人の冥福を祈るということで明治 22 年に旧藩士の子孫が集まって供養することを目的に発足し、現在に至るまで続いています。このときは平安会という名称はありませんでした。明治 42 年に平安会の名称が定まりました。安藤家は明治維新になって華族にはなりましたが、経済的に困窮していました。信正公の養子になった信勇公が学習院の教官になりました。習字の時間に落書きをしていた小学生の大正天皇を叱ったそうです。その一件で、学習院の院長が『安藤はけしからん』ということで、政府からの給付金が停止されました。したがって経済的に窮乏していました。その息子が中学を首席で卒業して高等学校に入る際、学資がないという話になりました。なんとか学費を捻出しようとして東京で安藤家にゆかりのある人が集まって安藤会ができました。それに呼応して平の安藤会ということで平安会ができたわけです。東京と安藤会になって会則もつきました。平安会は 130 年間、続いている会で法要を欠かさず続けています。各家に残っている資料の保存、そして出版するような事業も行っています。貴重な歴史的資料が紛失や散逸が懸念されています。出版すればきちんとした文章で世の中に出ます。これは大切なことです。

●会員は何人ぐらいいるのですか。

およそ 120 人の会員がいます。

●松村さんはどういったお仕事をされているのですか。

私は脳神経外科の医師です。公益財団法人磐城済世会という財団法人が運営している松村総合病院の院長を務めています。

●安藤綾信さんとの交流はあるのでしょうか。

毎年の法要には必ずおいでになっています。しかし、新型コロナの影響で大々的な法要をやらずに、役員が集まって細やかにここ 2 年は法要を営んでおりますので、安藤家の方々もお見えになっていません。お茶、香道の家元をされておられ、いわきにも教室がございますので、家元を継ぎました娘さんがいわきにおいでになって指導されています。ご高齢ですと、今は出歩くのが難しくなっていると聞いていますので、今後は次の世代の方々との交流が続いていくのだと考えています。

●安藤家をどういった大名家だったのでしょうか。

徳川家康公の時代から仕えた、いわゆる譜代の重役を担った家でございます。安藤家は紀州藩ができる時に、紀州藩につけ家老としていきました。その次男の方が磐城平藩の子孫になる人です。現在の千葉県の小見川藩、高崎藩、それから備前松山藩、さらには美濃加納藩、そして最後に磐城平藩の藩主として入封されました。これは 1756 年です。信正公は有名ですが、初代平藩にいられた信成公も老中を務めています。老中になる前に寺社奉行、奏者番を務めるようなルートがあったようです。信成公は芸術を奨励された人で、このあたりからお家流や香道が発祥したと聞いています。

●安藤家は 4 回領地替えをした大名ですが、家臣のみなさんもいわき以外から続いている方なのでしょうか。

そうですね。いわきで召し抱えられたというほうが少ないのではないのでしょうか。高崎や千葉の時代から仕えている方もいらっしやと聞いています。

●磐城枕友には松ヶ岡公園の坂から美濃のようを見て故郷を見て懐かしんだという記載があります。平安会の会員のみなさんの中にも、いわきに来る前のエピソードをお持ちになっている人はいるのでしょうか。

衆議議員をされた高坂昇さんが平安会の第 8 代会長をされていますが、平安会会長時代の覚書という小冊子を出版されています。その中高坂家が安藤家に仕えたいきさつがまとめられています。とても貴重な資料です。

●平城の歴史を継承することについてお聞きします。安藤家が磐城を治めたのは 1756 年 1871 年の廃藩置県までの 115 年間です。本丸跡に木造の建物があって、借藩庁と呼ばれるものがありました。安藤家はそこで政務をとっていたのでしょうか。

明治 3 年の火災の絵図が残っています。現在の八幡印刷があるあたりに藩庁があったようです。安藤家のお住まいは現在のいわき駅のあたりだろうということがうかがえます。

●絵図を見ますと、開かずの門とか長橋門などが書かれています。火災の範囲が赤い色で示されています。とても貴重な資料だと思います。

こうした資料を持っている家臣の方々は大勢いると思います。私の家は空襲で爆撃を受けて燃えてしまいました。松村総合病院は 2025 年までに駅の北側に移転する計画があります。駅から歩いて病院に入っていくようになります。平藩の藩士の子孫の病院が平藩のふもとにできるということです。今の小太郎町の病院は屋上に上がると、開かずの門が真正面に見えます。お城が真真正面だったんですね。

●戊辰戦争をひもどけるのは家臣のみなさんが資料を残しておいてくれたおかげです。

各家に残っている文書がどんどん劣化していく状況にあります。それをしっかりと残していくことが会員の望みでもあります。古い資料を整理することは大変ですが、古文書を読める方、研究会の先生方にもお願いして文書を解析することをどうしてもやらなければなりません。おそらく次の世代になると分からなくなってしまう。

●平安会では展示会や歴史講演会を定期的開いています。

戊申 150 年の機会があり、準備もしっかりしてきました。もう少し常設的な展示会場がほしいと思っています。ラトブで今回、150 年の展示をしたときですが、撤収の際に会員から『このままここに置いておけたらいいの』との声が出ました。毎週でも来て説明したいとの思いを強く抱いているようでした。

●歴史を継承していく上で平安会の果たすべき役割なんだとお考えでしょうか。

会が開かれてあいさつする度に言っていますが、歴史を忘れた者、あるいは歴史を奪われた者には郷土愛が芽生えない。したがって郷土愛がない場合、その町は風化していってしまう。文化が育たない。私の持論ですが、いわきは町村合併で多くの要素が入ってきた。最も残念なのは、平駅という名前がなくなっていわき駅になってしまいました。いわきというと全体を示す地名で、平という地名がなくなるということは歴史を取り上げられたようにも感じています。もう一回、平というところで物を考えていかないと、若い世代に伝わらないように思います。結局は財政的な問題で、まとめることで効率は上がるのですが、文化はそれぞれ独立してあるわけです。上山藩の話ですが、磐城平藩より小藩ですが、お城ができたということは、一つの市としてまとまっていたという証です。



2022~2023年度国際ロータリーのテーマ

「イマジン ローター」

IMAGINE ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：鈴木雄大幹事

[点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング(奉仕の理想)・ロータリーの目的(渡邊博之会員)・4つのテスト(飯野光世会員)]



渡邊博之会員



飯野光世会員

◆来賓・来訪ロータリアン紹介

有賀行秀副会長が福島北RCの花見政行会員(ラジオ福島社長)を紹介しました。

★誕生祝



鈴木弘康さん
(8月4日)



鈴木東雄さん
(8月10日)



鈴木新一さん
(8月15日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告

(代理 有賀行秀副会長)



新型コロナウイルスが感染拡大の傾向です。皆さん感染対策をしっかりとしましょう。なかなか昔ながらのお盆の風景は少なくなってきましたが、間もなくお盆を迎えます。夏本番ですので、体調管理をしっかりとしましょう。

◆幹事報告

○8月のロータリーレートは1ドル133円です。



◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会(代理小関邦彦会員)

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
8月4日	51名	33名	—

◆ロータリー財団委員会(代理関口武司会員)

岡田健太郎さん、有賀行秀さん、三瓶和秀さん、飯野光世さん、松崎倫久さん、八幡恭朗さん、渡邊有さん、関口武司さん。
以上8件

◆米山記念奨学会委員会(八幡恭朗委員長)

有賀行秀さん、三瓶和秀さん、飯野光世さん、松崎倫久さん、八幡恭朗さん、渡邊有さん、関口武司さん。
以上7件

◆プログラム委員会(志賀康朗委員長)

来月移動例会でいわきワイナリーを計画しています。

◆親睦活動委員会(小野寺順正委員長)



3日に小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブでコンペを開きました。優勝は鈴木弘康会員でした。坂本年度の取り切り会も兼ねていましたが、準優勝の新妻純男会員に決まりました。鈴木会員には小野寺順正委員長から賞品、有賀行秀副会長からトロフィーが手渡されました。坂本佳友前年度会長に代わり八幡恭朗会員から新妻会員にトロフィーが贈られました。優勝した鈴木会員は「最高の天気です汗びっしょりになりながら18ホールを回りました。同伴競技者、ハンデに恵まれて優勝できました」とスピーチしました。



小野寺順正委員長から賞品を受ける優勝の鈴木弘康会員(右)



坂本年度の取り切りのトロフィーを受ける準優勝の新妻純男会員(右)



野沢年度のトロフィーを受ける鈴木弘康会員(左)

◆スマイルボックス委員会(鈴木東雄委員長)

♥福島北ロータリー所属 花見政行さん(久々にメーキャップさせていただきます。震災の年から2年間、皆様に大変お世話になりました。懐しい方々のお元気を触れ、うれしく思います)
♥鈴木弘康さん(誕生祝ありがとうございます)♥鈴木東雄さん(誕生祝ありがとうございます)♥松崎倫久さん(お久しぶりです)♥渡邊博之さん(昨日は、平ロータリークラブゴルフコンペおつかれ様でした。本日は、松村先生卓話、よろしくお願ひ致します)♥小野寺順正さん(松村さん卓話よろしくお願ひ致します。昨日のゴルフコンペ、多数参加ありがとうございます)♥渡邊有さん(8月6、7日、3年ぶりのいわき七夕祭り開催です)♥三瓶和秀さん(松村先生先日はお世話になりました。卓話楽しみにしています)♥越智正典さん(宜しくお願ひいたします)♥飯野光世さん(松村会員の卓話楽しみにしています)♥関口武司さん(松村先生、卓話宜しくお願ひ致します)♥八幡恭朗さん(松村先生、卓話よろしくお願ひ致します)♥中村将之さん(卓話宜しくお願ひ致します)♥佐々木貢一さん(松村副委員長、卓話よろしくお願ひ致します)♥森雄治さん(松村さん卓話よろしくお願ひ致します)♥稲葉廣直さん(松村先生、卓話よろしくお願ひ致します)♥志賀康朗さん(松村先生卓話よろしくお願ひ致します)♥吉田哲治さん(松村理事長、卓話楽しみにしております)
以上18名

★本日の例会案内 8月18日(木) 12:30 ~
新入会員卓話 ありがとうカンパニー代表取締役
正木 聡会員
お食事メニュー=チキン南蛮

★次回の例会案内 8月25日(木) 18:30 ~
70周年実行委員会発足会・夜間例会